

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式 1	上部形式 2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
1	0001	43.16327,1 44.30925	中幌呂下橋	カホロシキョウ	下幌呂北1号線	2	鋼溶接橋, 鋼 溶接橋	I 桁（合成）, I 桁（合 成）	34.50	4.80	4.00	1976	47	2022	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、主桁、支承部、防護柵、地覆、排水装置の補修を実施することが望ましい。その他、横桁、床版、下部工、伸縮装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2017	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
2	0002	43.17168,1 44.28925	6号支線道路 橋	ウジノウシヤド キョウ	中幌呂西1号線	2	鋼溶接橋, 鋼 溶接橋	I 桁（合成）, I 桁（合 成）	32.90	5.00	4.00	1975	48	2022	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、床版、下部工、支承部、伸縮装置、防護柵、舗装の補修を実施することが望ましい。その他、主桁、横桁、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2018	I	I	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅲ	Ⅲ	
3	0005	43.19980,1 44.25866	中幌呂橋	カホロキョウ	中幌呂7号線	2	鋼溶接橋, 鋼 溶接橋	I 桁（合成）, I 桁（合 成）	35.00	4.80	4.00	1978	45	2022	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、主桁、支承部、伸縮装置、防護柵、地覆の補修を実施することが望ましい。橋面の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、横桁、下部工、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2017	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
4	0007	43.22025,1 44.28677	下芦別橋	シモアサハツバ シ	支幌呂11号線	1	鋼溶接橋	I 桁（合成）	7.40	4.30	3.60	1970	53	2022	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、床版、下部工、支承部、伸縮装置、防護柵の補修を実施することが望ましい。橋面の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、主桁、横桁、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2017	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
5	0008	43.22600,1 44.26847	北十一線橋	キタジウイチセン キョウ	支幌呂3号線	1	鋼溶接橋	I 桁（合成）	22.90	5.00	4.00	1979	44	2022	I	I	Ⅱ	I	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	早期措置の観点から、支承部の補修を早期に実施する。予防保全の観点から、床版、伸縮装置、舗装の補修を実施することが望ましい。その他、主桁、横桁、防護柵、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2017	I	I	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
6	0013	43.22840,1 44.23473	茂幌呂2号橋	モホロニツカハ シ	茂幌呂6号線	1	鋼溶接橋	I 桁（合成）	18.90	6.00	5.00	1985	38	2022	I	I	I	I	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	早期措置の観点から、支承部の補修を早期に実施する。予防保全の観点から、伸縮装置の補修を実施することが望ましい。橋面の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、床版、下部工、地覆については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2018	I	I	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
7	0014	43.26188,1 44.19088	明林橋	メイリンバシ	上幌呂平和線	1	PC橋	プレテン中空床版	7.30	4.00	3.40	1965	58	2022	Ⅱ	-	Ⅱ	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、主桁、床版、下部工、伸縮装置、防護柵、舗装の補修を実施することが望ましい。その他、地覆については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2017	I	-	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
8	0015	43.27788,1 44.18263	紅葉橋	アカエバシ	上幌呂平和線	2	RC橋, RC 橋	RC溝橋（BOXカル パート）, RC溝橋（B OXカルパート）	3.30	4.60	4.00	1998	25	2022	I	-	-	I	-	Ⅱ	I	健全ではあるが、予防保全の観点から、舗装の補修を実施することが望ましい。その他、主桁、下部工、防護柵、地覆については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2017	I	-	-	I	-	Ⅱ	I	
9	0018	43.25000,1 44.25547	新栄橋	ニイイキョウ	上幌呂5号線	1	鋼溶接橋	I 桁（合成）	30.80	6.00	5.00	1980	43	2022	I	I	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、支承部の補修を実施することが望ましい。橋面の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、主桁、横桁、副部材、床版、下部工、伸縮装置、防護柵、地覆、排水装置については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2017	I	I	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
10	0020	43.27700,1 44.20747	新開橋	ニカイキョウ	新幌呂茂雪裡線	1	鋼溶接橋	I 桁（合成）	25.00	7.50	6.50	1978	45	2022	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、床版、下部工、支承部、地覆、排水装置、舗装の補修を実施することが望ましい。その他、主桁、横桁、副部材、伸縮装置、防護柵については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2017	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
11	0024	43.26447,1 44.21902	新生橋	ニハタキョウ	上幌呂新幌呂線	1	鋼溶接橋	I 桁（合成）	25.30	6.00	5.00	1981	42	2022	I	I	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、床版、支承部、防護柵の補修を実施することが望ましい。その他、主桁、横桁、副部材、伸縮装置、排水装置、舗装については損傷の進行を確認していくことが望ましい。
														2017	I	I	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式 1	上部形式 2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
12	0025	43.20299,1 44.30637	アシバツ橋	アシバツキョ ウ	下雪裡7号線	1	鋼溶接橋	I 桁（合成）	21.00	6.00	5.00	1984	39	2022	I	I	Ⅱ	I	I	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、床版の補修を実施することが望ましい。橋面の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、主桁、横桁、支承部、防護柵、排水装置については損傷の進捗を確認していくことが望ましい。
														2017	I	I	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	機能回復対策として床版の断面修復、支承モルタル補修、防食対策として支承塗替塗装、漏水対策として伸縮取替を実施することが望ましい。
13	0038	43.19461,1 44.33544	雪裡4号橋	セリ4ジ ㇿヨウ	下雪裡東4号線	1	P C橋	プレテン T 桁	8.80	5.70	5.00	1979	44	2022	I	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、横桁、下部工、伸縮装置、防護柵、地覆、舗装の補修を実施することが望ましい。沓座の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、主桁、排水装置については損傷の進捗を確認していくことが望ましい。
														2017	I	Ⅱ	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	漏水対策として橋面防水、伸縮取替、機能回復対策として下部工のひびわれ補修、沓座および路面清掃を実施することが望ましい。
14	0039	43.20086,1 44.34011	雪裡3号橋	セリ3ジ ㇿヨウ	中雪裡10号線	1	P C橋	プレテン T 桁	8.00	5.70	5.00	1979	44	2022	I	Ⅱ	I	I	I	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、横桁、伸縮装置、地覆の補修を実施することが望ましい。橋面の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、主桁、支承部、防護柵、排水装置については損傷の進捗を確認していくことが望ましい。
														2017	I	Ⅱ	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	漏水対策として橋面防水、伸縮取替、機能回復対策として沓座および路面清掃を実施することが望ましい。
15	0040	43.23183,1 44.38408	暁峰1号橋	キョウホウ1ジ ㇿヨウ	暁峰下久著呂線	1	鋼溶接橋	I 桁（不明）	10.00	5.60	4.60	1995	28	2022	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、主桁、横桁、床版、下部工、支承部、伸縮装置、舗装の補修を実施することが望ましい。橋面・沓座の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、副部材、防護柵については損傷の進捗を確認していくことが望ましい。
														2017	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	防食対策として鋼材塗替塗装、機能回復対策として床版の断面補修、下部工のひび割れ補修、路面清掃を実施することが望ましい。
16	0041	43.24558,1 44.37980	暁峰2号橋	キョウホウ2ジ ㇿヨウ	暁峰下久著呂線	1	鋼溶接橋	I 桁（不明）	10.00	6.20	5.20	1995	28	2022	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	早期措置の観点から、横桁、床版の補修を早期に実施する。予防保全の観点から、主桁、副部材、下部工、支承部、伸縮装置の補修を実施することが望ましい。沓座の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、防護柵については損傷の進捗を確認していくことが望ましい。
														2017	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	機能回復対策として床版補修を早期に実施する。防食対策として鋼材の塗替塗装、安全対策として路面清掃および補修を実施することが望ましい。
17	0046	43.29019,1 44.26363	ユネスコ橋	ユネスコウ	茂雪裡23号線	1	鋼溶接橋	I 桁（合成）	20.00	6.00	5.00	1983	40	2022	I	I	Ⅱ	I	I	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、床版、地覆の補修を実施することが望ましい。橋面の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、下部工、防護柵、排水装置については損傷の進捗を確認していくことが望ましい。
														2017	I	I	Ⅱ	I	I	Ⅱ	Ⅱ	床版ひびわれの進捗を止めるため、漏水対策として橋面防水、機能回復対策として伸縮取替および路面清掃を実施することが望ましい。
18	0047	43.20450,1 44.38313	酪米橋	カメイウ	暁峰4号線	1	鋼溶接橋	I 桁（不明）	15.00	4.60	4.00	1970	53	2022	Ⅱ	Ⅱ	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、主桁、横桁、支承部、伸縮装置、防護柵、地覆、舗装の補修を実施することが望ましい。橋面の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、下部工、排水装置については損傷の進捗を確認していくことが望ましい。
														2017	Ⅱ	Ⅱ	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	防食対策として鋼材の塗装塗替、漏水対策として伸縮取替を実施することが望ましい。
19	0048	43.19358,1 44.30625	第2芦別橋	ダイアハツキョウ	下雪裡6号線	1	鋼溶接橋	I 桁（合成）	21.00	7.50	6.50	1982	41	2022	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、床版、下部工、支承部、地覆の補修を実施することが望ましい。その他、主桁、横桁、防護柵、排水装置については損傷の進捗を確認していくことが望ましい。
														2017	I	I	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	機能回復対策として床版、下部工、地覆の断面補修、防食対策として支承の塗替塗装を実施することが望ましい。
20	0054	43.28508,1 44.20697	新幌呂橋	シンホウバシ	新幌呂7号線	1	P C橋	プレテン中空床版	19.40	7.20	6.00	1998	25	2022	I	-	Ⅱ	I	I	Ⅱ	Ⅱ	予防保全の観点から、床版、伸縮装置、地覆、舗装の補修を実施することが望ましい。橋面の土砂詰まりは清掃を実施することが望ましい。その他、下部工、防護柵については損傷の進捗を確認していくことが望ましい。
														2017	I	-	Ⅱ	I	I	Ⅱ	Ⅱ	漏水対策として橋面防水・伸縮取替、機能回復対策として防護柵補修および路面清掃を実施することが望ましい。
21	0055	43.13308,1 44.33741	幌呂1号橋	ホウロ1ジ ㇿヨウ	下幌呂4号線	1	RC橋	RC溝橋（BOXカルパート）	7.50	10.50	9.30	2008	15	2022	I	-	-	I	-	I	I	健全ではあるが、地覆については損傷の進捗を確認していくことが望ましい。
															-	-	-	-	-	-	-	
22	0056	43.16269,1 44.30899	中幌呂下第2号橋	ナホウゲダ2ジ ㇿヨウ	下幌呂北1号線	1	P C橋	プレテン中空床版	18.56	5.20	4.00	2010	13	2022	I	-	I	I	I	I	I	健全ではあるが、伸縮装置については損傷の進捗を確認していくことが望ましい。
															-	-	-	-	-	-	-	

点検橋梁総括表

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁ID	橋梁名	橋梁名 フリガナ	路線名	径間数	上部形式 1	上部形式 2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分								
															主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等	
23	0057	43.16315.1 44.29986	幌呂2号排水 路1号橋	和幌呂1号排水 路1号橋	中幌呂1号線	1	RC橋	RC溝橋（BOXカル パート）	7.80	6.60	5.40	2009	14	2022	I	-	-	I	-	I	I	健全ではあるが、下部工、地覆、舗装については損傷の進行を確認していく ことが望ましい。	
														-	-	-	-	-	-	-	-		-
24	0058	43.17813.1 44.33773	雪裡1号排水 路2号橋	雪裡1号排水 路2号橋	下雪裡5号線	1	RC橋	RC溝橋（BOXカル パート）	6.60	6.00	5.00	2009	14	2022	I	-	-	I	-	I	I	健全ではあるが、下部工、地覆、舗装については損傷の進行を確認していく ことが望ましい。	
														-	-	-	-	-	-	-	-		-
25	0059	43.17945.1 44.34080	雪裡1号排水 路1号橋	雪裡1号排水 路1号橋	下雪裡5号線	1	RC橋	RC溝橋（BOXカル パート）	7.80	7.20	6.20	2008	15	2022	I	-	-	I	-	I	I	健全ではあるが、下部工、地覆、舗装については損傷の進行を確認していく ことが望ましい。	
														-	-	-	-	-	-	-	-		-
															I	19	12	8	17	6	5	6	
															II	6	4	11	8	12	20	16	
															III	0	1	1	0	2	0	3	
															IV	0	0	0	0	0	0	0	
															-	0	8	5	0	5	0	0	